



7月になり厳しい暑さが強くなっていきますね。マスクをしての夏の生活はとても大変ですが、水分をしっかりとって熱中症には十分に気をつけましょう。

今月の特集展示は「眠れなくなるこわ〜い本」です。7月は怖い本を読んで暑さを吹き飛ばしましょう。

眠れなくなるこわ〜い本

『世界こわい話ふしぎな話傑作集』(全20巻)

金の星社 93/

《こわい話ふしぎな話》といわれるとみなさんはどんな話を思い浮かべますか？この全集は世界各国のすぐれた文学者が作り出した作品です。

イギリスからは「フランケンシュタイン」や「ジキル氏とハイド氏」アメリカからは「モルグ街の殺人」など有名な作品。他にもフランスからは「黄金の脳を持つ男」ロシアからは「魔女の復讐」など興味をそそられるタイトルがなっています。各国の怖い話はいかがでしょうか。



『文豪/怪談ジュニアセレクション』『夢』

夏目漱石・芥川龍之介 他/著 汐文社 913/ぶ

このシリーズは近代の文豪たちが手掛けた「怪談」のアンソロジー・シリーズです。全ての漢字にフリガナがあり、難しい言葉や言い回しについては注釈もついています。

読んだあとなぜだか不思議な感覚になる日本独特な怪談話。美しい日本語で読むとただ怖いだけでなく匂いや物音にも敏感になってしまいます。

他にもこのシリーズは『廁』『影』『死』が図書室にあります。



今日は何の日？

7月6日はなんの日か知っていますか？

ピアノの日です

1823年のこの日、シーボルトによって、はじめてピアノが日本に持ちこまれたといわれています。シーボルトは、出島(いまの長崎県長崎市出島町)のオランダ商館のドイツ医師でした。このピアノは、1828年に帰国する際、友人の日本人、熊谷五右衛門善比くまやごえもんよしひらに贈ったものでした。

【参考】『1年まるごときょうはなんの日 7~9月』

文研出版 20/い



『誕生日の花図鑑』

清水晶子/監修 中居恵子/著 ポプラ社

62/な/



誕生日の花があることを知っていますか？また花はそれぞれ花言葉があり、意味もあります。あなたの誕生日の花は何ですか？友達や家族の誕生日の花をこの本で調べてみてはいかがでしょうか。

☆図書室のとおき本☆

課題図書紹介



『with you』

濱野京子/著、
くもん出版 91/は

中学3年生の悠人は高校受験を控えている。優秀な兄、家族を置いて家を出て行った父、兄に大きな期待を寄せる母。複雑な感情を胸に秘め日課のランニングの途中で出会ったのが家事をひとりで背負うヤングケアラーの朱音だった。悠人は朱音の力になりたいと考えるようになるのだが・・・。「誰かを大切に思うこと」を描いている作品。



『アーニャは、きっと来る』

マイケル・モーパゴ/著 評論社 93/モ

第二次世界大戦中のフランス山間部。12歳の羊飼いのジョーはナチスの迫害からのがれたユダヤ人の子どもたちの亡命に手を貸すことになる。ドイツ兵が駐留する中、村人が心を一つにして命を守るために立ち上がる。映画にもなった感動作。



『牧野富太郎 日本植物学の父』

清水洋美/著 汐文社 289/ま

学歴はなくても誰にも負けない情熱がある！「日本の植物学の父」と言われる牧野富太郎。数多くの新種を発見し命名した植物は1500以上。草木を愛し研究に情熱をかけた生き方や支えたまわりの人物を紹介します。

植物のつくりや分類のしくみなど、科学的資料も満載です。

おすすめ作家 有川ひろ

この方の作品は数多く映像化されています。中でも一番有名なのが『図書館戦争シリーズ』です。『図書館戦争』『図書館内乱』『図書館危機』『図書館革命』の4部作です。またこの作品に登場するキャラクター達のその後を描いた『別冊図書館戦争』（赤版・青版）もあります。

4部作って読みにくいのでは？と思いますが、読み始めると、男子はストーリー展開の速さや、図書隊員に魅了されること間違いなし！女子はあらゆる所でキュンキュンすること間違いなしです！！夏休みに繰り返し読みたくなる作品です。

図書室のお知らせ

もうすぐ夏休みですね。1学期中に返却しなくてはいけない本はありませんか？
返却日が過ぎている本。返却日が夏休み前のものは1学期中に返してください。

開室日は月・火・木・金です。

開室時間は、13:00~17:00です。

貸出冊数は最大2冊までです。

返却後は所定の棚へ戻しましょう。

期限は2週間です。

期限は必ず守ってください。

まだ読みたい場合は返却後、

もう一度貸出処理を行ってください。

調べ物の図書、読みたい図書を、

お探します！

お気軽に声をかけてください♪